

## 対象国における課題

- 農家の知識不足や設備の不足によるカカオ豆の品質のばらつき
- 単位面積当たりのカカオ豆収穫量の低さ
- マーケットへのアクセスの制限

## 提案製品・技術

- 8カ国のカカオ豆調達先のカカオ農家に対して、当社社員が直接、技術指導・支援を実施し、サプライチェーンを構築してきたノウハウ
- 「明治ザ・チョコレート」の他、カカオ豆の特徴を最大限に引き出す製品開発技術

## 本事業の内容

- 契約期間:2019年7月～2023年3月
- 対象エリア:  
マダガスカル共和国ディアナ県アンバンジャ行政区サンビラノ流域
- 案件概要:  
カカオ農家に対し、カカオ栽培技術及び収穫後の一次加工技術の指導を行い、カカオ豆の品質向上及び収量増大を図るとともに、同国産カカオを使用したチョコレートを開発・販売することで、輸出産業の促進と農家の収入向上を目指すもの。



カカオ農家への技術指導

## 実現を目指すビジネスモデル

- 当社によるカカオ農家への技術指導の元、当社独自の方法により発酵・乾燥させたカカオを適正価格で買い取る。
- 買い取ったカカオ豆の特徴を最大限に生かしたチョコレート製品に加工し、日本で販売を行う。

## ビジネス展開による対象国における課題への貢献

- 農家への発酵・乾燥・選別技術の指導、カカオ木の栽培指導、品質が向上したカカオの適正価格での買取、農家から輸出までの輸送体制整備により、高品質カカオのフードバリューチェーン構築に貢献する。